

令和元年 5 月

地区分区長会議・赤十字担当課長研修会の開催 赤十字運動月間に向けて

5月の赤十字運動月間に向けて、地区分区（市町村）の協力を求めるため、県内5ブロックに分けて地区分区長会議を開催しました。会議には多くの首長が参加し、平成30年度事業実績報告、令和元年度事業計画、活動資金目標について、支部事務局から説明を受けました。また、赤十字事業担当課長研修会が読谷村で開催され、各地区分区の赤十字事業担当課長、担当者および赤十字奉仕団員が参加し、赤十字の歴史や防災プログラム等の研修が実施されました。炊き出し訓練では、ハイゼックス（炊出袋）を用いて非常食を炊きあげ、カレーを試食しました。



地区分区長会議



赤十字事業担当課長研修会

うるま市地区・中城村分区へ赤十字災害救護連絡車



4月23日、沖縄県支部においてうるま市地区、中城村分区の2地区分区へ赤十字災害救護連絡車の引渡式が実施されました。比嘉幹郎副支部長からうるま市の島袋地区長、中城村の浜田分区長の両地区長へマスコットキーの贈呈が行われました。比嘉副支部長は「地域住民の健康や安全を守る諸活動に活用してほしい。」と、島袋地区長は「備えあれば憂いなし」、浜田分区長は「赤十字の諸活動をより一層進めたい」とあいさつがありました。